



小千谷の昔を懐かしんで

～「古文書に親しもう！

あなたの知らない小千谷の昔」～

11月27日(日)、市民会館で、市内の古文書整理ボランティアグループ「古新会21」による「古文書に親しもう！あなたの知らない小千谷の昔」が開催され、おおぜいの方が訪れました。会場では小千谷の古地図や古文書・古い小千谷の写真などの展示が行われ、懐かしそうに見入る姿が多く見られました。

また、講演会も行われ、普段なかなか聞くことのできない貴重なお話に、みなさん興味深そうに聞き入っていました。

●今月の主な内容

- みんなの協力でスムーズな雪処理 …… 2～3
- 小千谷市民義援金2次配分を決定 …… 4
- 小千谷のごつつお食べ切り運動 …… 4
- 冬の節電 …… 5
- 平成23年度予算の上半期執行状況 …… 8～9
- おぢや2011この1年のできごと …… 10～11
- 秋の叙勲・危険業務従事者叙勲 …… 12
- 年末年始の業務案内・お知らせ …… 16～20

みんなの協力でスムーズな雪処理

雪国小千谷に住む私たちの生活は、雪とは切っても切れないもので、昔からみんなで協力して雪を克服してきた歴史があります。除雪ルールやマナーを守り、地域ぐるみで効率的な除雪に取り組みましょう。

今冬の除雪体制が整いました

今冬の道路除雪計画では、国道、県道、市道を合わせて406・5kmを除雪します。このうち、市道除雪延長は255・8kmで、業者委託による機械除雪が147・1km、消雪パイプが108・7kmとなっています。

これは、小千谷市が管理する道路の51・8%を除雪することになります。

なお、詳細な除雪計画書は地区別の除雪説明会を通じて町内会長へ配布しています。

● 出動は降雪10cm

除雪車は、おおむね10cmの降雪で出動します。市道は、除雪計画の中で第1種路線と第2種路線に分けられています。

第1種路線の除雪は午前4時に出動し、

午前7時30分までに終了させることにしています。しかし、降雪状況や交通渋滞などによって終了時刻が遅くなることもあります。

第2種路線は日中に随時除雪します。特別な場合以外は、どちらの路線も午後5時以降は翌朝まで除雪しません。



● 国・県道は24時間体制

国道17号、117号、291号、35

1号、403号や県道長岡片貝小千谷線、小千谷十日町津南線などの幹線道路は、

昼夜を問わず24時間の除雪体制がとられています。

除雪はみなさんのマナーで はかどります

● 出入り口の雪処理にご協力を

機械除雪で、住宅の入口をふさぐことなく除雪することは、安全面や技術的に困難です。除雪車が通った後、出入口に残った雪の処理はそれぞれの家庭で行うようご協力をお願いします。

● 路上駐車していませんか

除雪車は、早朝の暗いうちから出動します。路上駐車があると作業の妨げになり、通勤・通学の時間までに除雪が終わらないことがあります。また、雪に埋もれた自動車に除雪車が接触することもありたいへん危険です。路上駐車は、絶対にやめてください。

● 除雪車に近寄ってはけません

除雪車は、作業中、バックをすることが多くあります。除雪車の近くはたいへん危険です。作業中は絶対に近づかず、注意して通行してください。

また、堆雪場など雪が高く積み上がった所では遊ばないでください。

● 道路に雪を出していませんか

道路上に雪を出すことは禁止されています。消雪パイプのある道路であっても、雪を出す交通事故の原因になりますので、雪を出さないでください。やむを得ず雪を道路に出すときは、町内会や道路管理者と相談してください。

また、道路上に雪を出した時は、速やかに片付けてください。



● 重要物件には赤い旗などの目印を

道路沿いの消火栓などの重要物件は、雪に埋もれると除雪作業中に破損する恐れがあるため、赤い旗など目印を付けてください。

また、除雪や雪おろしの際はこれらが埋まらないようご注意ください。

● 木の枝が道路に出ていませんか

樹木が雪の重みで道路に垂れ下がると、枝が折れたり雪が落ちたりしてたいへん危険です。安全のため、道路に出ている樹木は所有者が切ってください。

また、冬囲いの材木などが道路に出ないようにしてください。



除雪車を一斉に試運転～12月1日(休)、小千谷市車両センターで行われた除雪隊結成式

流雪溝の利用はルールを守って

●流雪溝の利用は
午前9時～午後5時です

流雪溝に配水された水は、地元のみなさんから管理していただきます。町内役員の指示に従って共同作業のルールを守り、時間内に流雪作業を行ってください。また、下流で水があふれる恐れがあるので、家の前を水が流れていても、決められた時間以外は雪を流さないでください。

●ふたの管理をきちんと

流雪溝のふたをしなかつたことで、あわや人命に関わるという事故が起きています。

作業を休む時や作業終了後は、必ずきちんとふたをしてください。



●投雪は適量を

「雪とい」や「除雪機」で直接、流雪溝に雪を入れないでください。流雪溝が詰まる原因となります。

スノーダンプなどでの大きな雪のかたまりは、細かくしてから入れてください。

お問い合わせは
町内でとりまごめて

降雪時は電話による問い合わせが多くなり、現場での対応が混乱することがあります。すばやく対応できるように、町内会長を通じて問い合わせください。

■問い合わせ／

▽国道17号・国土交通省北陸地方整備局
長岡国道事務所小出維持出張所 ☎02
5・792・0839

▽国道17号を除く国道・県道・新潟県長岡地域振興局地域整備部小千谷維持管理事務所 ☎83・0855
▽市道・建設課 ☎83・3514

地下水は限りある資源

消雪パイプから出ている地下水は限りある資源です。ノズルの調整や砂抜き作業をこまめに行って節水しましょう。

なお、電力会社の「融雪用電力B契約」を利用している消雪パイプは、午後2時～3時、午後4時～5時の2時間は雪が降っていても水は出ません。



「東北地方太平洋沖地震小千谷市民義援金」 2次配分のお知らせ

3月11日に発生した東日本大震災における小千谷市民義援金は9月13日で募集を終了し、この期間に企業、団体、町内会、個人のみならずから総額6336万7862円の善意をお寄せいただきました。このうち、5000万円は第1次配分として7月に被災された各自治体に送金しました。今回、第3回目の義援金配分検討委員会を開催し、残りの1336万7862円について審議した結果、次のように配分方法を決定しましたのでお知らせします。配分した義援金は12月20日(火)までに各自治体に送金します。

■配分方法の審議結果

①被害程度が大きい自治体のうち、小千谷市と関係が特に深い5市へ配分します

配分先	配分金額
岩手県 久慈市	200万円
福島県 南相馬市	200万円
茨城県 日立市	200万円
〃 ひたちなか市	200万円
千葉県 浦安市	200万円
計	1000万円

②長野県北部地震で被災した市町村へ配分します

配分先	配分金額
新潟県 十日町市	100万円
〃 津南町	100万円
長野県 栄村	100万円
計	300万円

③市内に避難している方の環境整備の支援として、36万7862円を配分します

■その他/今後の義援金受付については、日本赤十字社新潟県支部へ送金します。

■問い合わせ/社会福祉課子育て支援係 ☎83・3517

「小千谷のごっつお食べ切り運動」を実施しています

国の食料自給率が約40%であるにもかかわらず、家庭や宴席で出された料理が食べ切れずに、その多くが「ごみ」として捨てられるケースがあります。市ではこのような実情を踏まえ、「小千谷のごっつお食べ切り運動」を実施し、ごみの減量に取り組んでいます。

忘年会シーズンを迎え、また、1月からは新年会シーズンを迎えることとなりますが、食べ物のごちそうを再確認し、「食」を通じてごみの減量に取り組みましょう。

■どんなことをすればいいの？

○家庭内での取り組み

- ・家にある食材を確認し、必要なものだけ購入しましょう。
- ・料理の作り過ぎをなくしましょう。
- ・野菜の皮など、今まで捨てていたものを使って料理してみましょう。
- ・賞味・消費期限を確認し、期限切れで捨てる食材をなくしましょう。

○外食先での取り組み

- ・外食する場合、料理を食べ切る自信がないときは料理の量を少なくすることができるかお店に確認しましょう。
- ・宴席などの際に、どうしても「食べ切れない」場合は、料理提供者の了解を得て、自己責任で「持ち帰る」ことに挑戦しましょう。

■飲食店も運動に協力

取組協力店には、右のような目印となる運動ポスターが貼ってあります。持ち帰り用容器の提供の有無や、料理の量の調整などは各店にお尋ねください。

○取組協力店（順不同）

▷かねし▷浜屋▷山長▷魚新▷田中屋▷竹屋▷大竹会館▷野辺▷レストラン里▷グリーンパーク▷よこ山▷魚滝▷かね三▷竹美▷山次▷かねつ

■問い合わせ/市民生活課衛生施設係 ☎83-3509

マイナス3.4% この冬も節電にご協力をお願いします

東北電力の被災した発電所などの復旧は段階的に進展しているものの、例年に比べて電力供給力は不足しています。国の見通しでは、東北電力管内の今冬1か月の供給力1,342万kWに対し、需要量は1,390万kWで、需要に対し**3.4%の供給力が不足**します。ただし、電力会社間での融通が最大限活用され、供給力の確保がなされるため電力供給に大きな不安はありません。

しかし、節電の取り組みが省エネルギーやエネルギーコストの削減につながるとともに、万一の発電所の故障などに備える必要があることから、今冬も市民のみなさんから、**健康や安全、事業活動に影響を与えない範囲での節電**をお願いします。

■節電はいつすればいいの？

- 期間／12月～平成24年3月
※土・日曜日、年末年始を除く
- 時間帯／午前9時～午後9時
※特に、電力需要のピークとなる平日の午前9時～11時、午後3時～6時を中心に取り組みをお願いします。

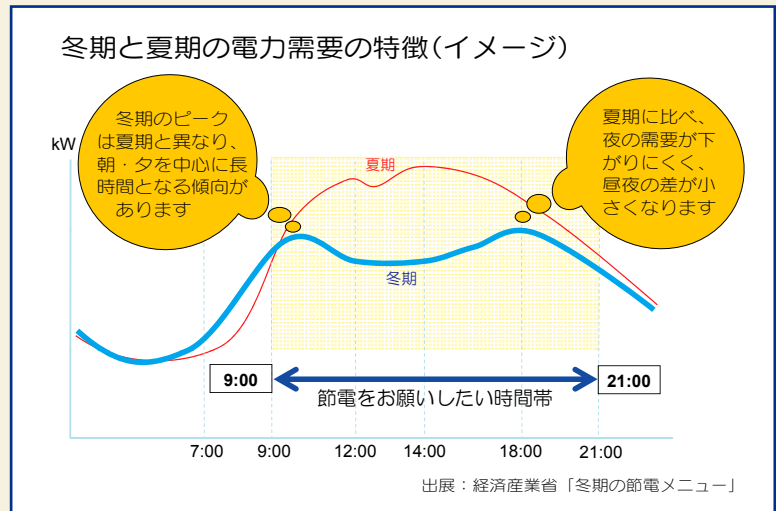
■節電率の目安

- 3.4%
- ※東北電力の1か月の電力予備率を目安

■家庭における節電のコツ

効果的な節電のため、「無駄な電気を減らす」「機器の使用時間をずらす」ことをポイントにして取り組みましょう。

○具体的な取り組みの例



対象機器	取組内容	ピーク時の使用電力量に対する削減率	
		主にエアコンを使用している家庭	主にガス・石油ストーブなどを使用している家庭
エアコン	重ね着などにより、設定温度を2℃下げる	7%	
	窓に厚手のカーテンを掛ける	1%	
照明	必要がない照明は消す	4%	6%
テレビ	画面の輝度を下げる	2%	3%
	必要がない時は消す		
冷蔵庫	設定を「弱」にする	1%	2%
	開閉時間をできるだけ短縮する		
	食品を詰め込まない		
ジャー炊飯器	早朝に1日分をまとめて炊く	1%	2%
	保温機能は使用せず、冷却後、冷蔵庫に保存する		
温水洗浄便座(瞬間式)	便座の保温・温水の設定温度を下げる	1%未満	1%
	使用しないときはフタを閉める		
待機電力	本体の主電源を切る	1%	2%
	使わない機器はプラグを抜いておく		

出展：経済産業省「冬期の節電メニュー」

■問い合わせ／市民生活課環境対策係 ☎83-3509

保育園の食育活動を紹介します

市では平成21年3月に食育推進計画を策定し、様々な食育活動を行っています。今回は、2年目を迎えた保育園での取り組みを紹介します。

■季節に合わせた食育活動

春

野菜の種まきや苗植え、さつまいもの苗植え、じゃが芋の植え付けなどを行い、「早く大きくなあれ」と土をかけます。

夏

なす、ピーマン、ミニトマトなどの収穫体験したものを給食でいただきます。

秋

人参・大根の収穫、芋ほりで収穫した野菜をカットしてカレー作りに挑戦します。

冬

野菜入りホットケーキ作りや餅つき体験などを行い、感謝していただきます。



△野菜の種まき・苗植えの様子

■給食のお手伝い

給食やおやつのお手伝いである、そら豆のサヤむきや、枝豆もぎ、とうもろこしの皮むきも積極的にお手伝いしてもらいました。食材に触れることで、おいしさも一味違うようで、食べ残しがありません。



△ゼ～んぶ食べて「ごちそうさま！」

■調理員が保育室を訪問

○10月のある日の献立（夕焼けピラフ）

子どもたちから「何が入っているの？」と聞かれた調理員は「みかんジュースと人参をすりおろしたものと、細かくきざんだ人参が入っているんだよ」と答えました。すると、子どもたちから「やっぱりー、みかんジュースの匂いがするよ」「人参が入っていた」などの声が上がりました。その後「なんで、夕焼けなの？」と聞かれたので「夕方になると、お空が少し赤く見えるでしょ？それをイメージしてみかんジュースと人参を入れて、夕焼けのように作ったんだよ」と答えました。その日の献立は完食でした。

○11月のある日の献立

（菊とほうれん草の和え物）

食材の菊を事前に子どもたちに見せました。器に盛られた給食を見て、「さっき見た菊が入っているんだね」と言いながら、菊とほうれん草の和え物も完食でした。

■地域の未入园児や祖父母を招き、食育講座・試食会などを開催

未入园児お招き会では食育講座を開催し、ホットプレートやオーブントースターを使って簡単に作れるおやつを紹介しています。

祖父母お招き会の試食会では、ひじきの中華和え、鶏肉のマーレド煮、芋煮なべ、豆腐の中華煮、秋の山ごはんなどが好評でした。



△食育講座の様子

■食物アレルギーなどへの対応

食物アレルギーなどがある園児が安心して食事ができるよう、保護者の方から予定献立を確認していただき、個別に対応しています。

子どもたちに人気の献立を紹介します

●春の献立から

- ・菜の花（とう菜）のお浸し
- ・アスパラときのこのマリネ
- ・すくすく（竹の子）ごはん

●夏の献立から

- ・南瓜サラダ
- ・糸瓜の黄金サラダ
- ・枝豆ごはん
- ・夏野菜のカレー
- ・じゃが芋と夕顔のそぼろ煮

●秋の献立から

- ・秋の山ごはん
- ・大豆のごつごつ揚げ
- ・れんこんサラダ

●冬の献立から

- ・マーボー大根
- ・森の豆シチュー
- ・ブロッコリーのサラダ（卵の花和え）など

■問い合わせ／社会福祉課子育て支援係
83・3517

新潟県おもいやり駐車場制度が始まります

平成24年1月15日(日)から、「新潟県おもいやり駐車場制度」が始まります。

■どんな制度？

「新潟県おもいやり駐車場制度」とは、ショッピングセンターなどの障がい者等用駐車スペースを利用する身体障がい者などの歩行が困難な方に、県が利用証を交付し、利用時にはそれを車内に掲げることにより、健常者の不適切な駐車を防止し、適正にご利用いただくための制度です。

駐車場内の障がい者等用駐車スペースは、ショッピングセンターなどの施設管理者の協力により、出入口に近い場所に設置され、案内表示看板が立っています。

この制度を利用するためには利用証の交付を受ける必要があります。対象となり、利用証が必要な方は、下記のとおり申請手続きを行ってください。



■交付対象者／下表の交付基準に該当する方で、なおかつ歩行が困難または歩行に配慮が必要な方

■利用証交付申請書の配布・受付開始日／12月15日(木)

■申請書などの配布窓口／

▽社会福祉課 ☎83・3517

▽保健福祉課 ☎83・4060

▽健康センター ☎83・3640

■申請方法／申請書などに必要事項を記入し、専用封筒で新潟県福祉保健部障害福祉課へ直接郵送してください。

■利用証の交付と掲示方法／申請書類が県に届いてから約2週間で、左のような利用証が交付されます。制度を適正に利用していただくため、交付された利用証はルームミラーなどにつけ、車外から見えるように掲示してください。



■問い合わせ／県福祉保健部障害福祉課
課計画推進係 ☎025・280・5211

■交付対象者一覧

区分		交付基準		
身体障がい者	視覚障がい	身体障害者手帳が4級以上の方		
	平衡機能障がい	〃 5級以上の方		
	肢体不自由	上肢	〃 2級以上の方	
		下肢	〃 6級以上の方	
		体幹	〃 5級以上の方	
		脳原性	上肢機能	〃 2級以上の方
			下肢機能	〃 6級以上の方
その他内部機能障がいなど	〃 4級以上の方			
知的障がい者	療育手帳をお持ちの方			
精神障がい者	精神保健福祉手帳が2級以上の方			
発達障がい者	歩行に介助者の特別な注意が必要と、医療機関などが認めた方			
難病患者	特定疾患医療受給者			
高齢者	介護保険の要介護状態区分が要支援1以上の方			
妊産婦	母子手帳取得者で産後1年半までの方			
その他けが人または病気などの方	その他歩行が困難であることが、診断書などにより確認できる方			

平成23年度予算

上半期の執行状況

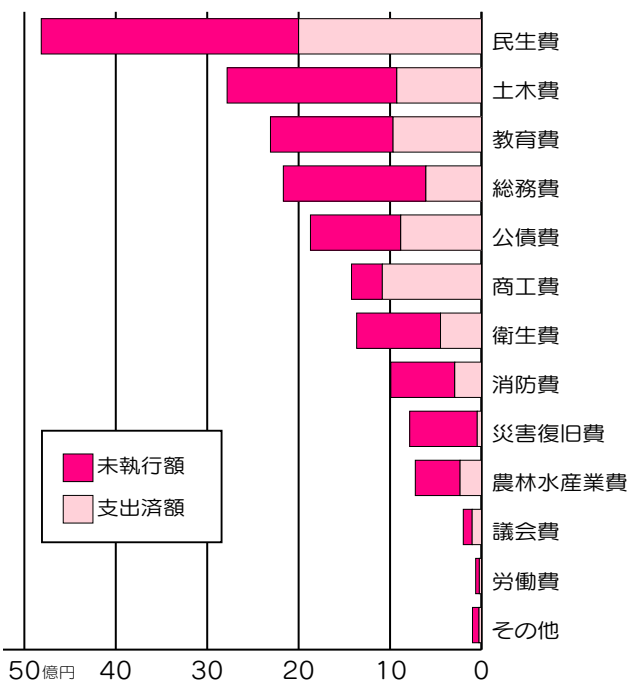
市の平成23年度予算の上半期（4月から9月まで）の執行状況についてお知らせします。

予算についてわからないことや質問などがありましたら、気軽にお尋ねください。

■問い合わせ／企画政策課財政係 ☎83-3507



一般会計歳出予算執行状況グラフ

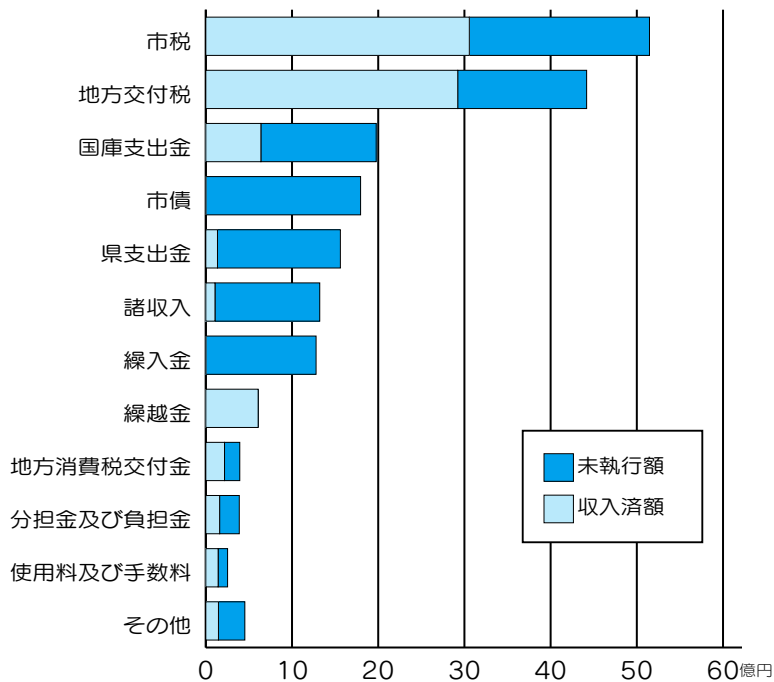


一般会計歳出予算執行状況（繰越事業分を含む）

区分	予算額	支出済額	執行率
民生費	48億1,528万円	20億 4万円	41.5%
土木費	27億8,242万円	9億2,609万円	33.3%
教育費	23億 808万円	9億6,695万円	41.9%
総務費	21億6,743万円	6億 806万円	28.1%
公債費	18億7,073万円	8億8,330万円	47.2%
商工費	14億2,164万円	10億8,438万円	76.3%
衛生費	13億6,553万円	4億4,817万円	32.8%
消防費	9億9,155万円	2億9,239万円	29.5%
災害復旧費	7億8,518万円	4,610万円	5.9%
農林水産業費	7億2,391万円	2億3,399万円	32.3%
議会費	1億9,910万円	1億 166万円	51.1%
労働費	6,374万円	2,301万円	36.1%
その他	9,842万円	2,694万円	27.4%
歳出合計	195億9,301万円	76億4,108万円	39.0%



一般会計歳入予算執行状況グラフ



一般会計歳入予算執行状況（繰越事業分を含む）

区分	予算額	収入済額	執行率
市税	51億4,693万円	30億5,693万円	59.4%
地方交付税	44億1,778万円	29億2,229万円	66.1%
国庫支出金	19億7,619万円	6億3,882万円	32.3%
市債	17億9,550万円	0円	0.0%
県支出金	15億6,114万円	1億3,526万円	8.7%
諸収入	13億2,167万円	1億 625万円	8.0%
繰入金	12億7,922万円	0円	0.0%
繰越金	6億 700万円	6億 700万円	100.0%
地方消費税交付金	3億9,400万円	2億1,689万円	55.0%
分担金及び負担金	3億8,839万円	1億6,003万円	41.2%
使用料及び手数料	2億5,250万円	1億4,280万円	56.6%
その他	4億5,269万円	1億4,663万円	32.4%
歳入合計	195億9,301万円	81億3,290万円	41.5%

予算の執行状況

一般会計予算は、当初175億3000万円、その後10億6122万円を増額補正し、平成22年度からの繰越事業費10億179万円と合わせて、9月末で195億9301万円となっています。主な繰越事業費は、小中学校耐震補強事業5億9160万円、小規模特別養護老人ホーム施設整備費補助金1億2528万円、道路橋りょう整備事業8500万円です。

歳入予算は、全体で81億3290万円が収入され、予算に対する執行率は41.5%となっています。そのうち市税の収入は30億5693万円、執行率は59.4%となっています。歳出予算は、全体で76億4108万円が支出され、予算に対する執行率は39.0%となっています。科目ごとの予算額や執行額、市債と一時借入金現在の高、特別会計、企業会計の予算執行状況は下表をご覧ください。

補正予算に計上した主な事業

○新潟・福島豪雨災害などに係る災害復旧事業 9億2631万円

○東日本大震災及び新潟・福島豪雨災害に係る災害救助費 1億 895万円

○ふるさと雇用再生事業 1440万円

○消防本部庁舎LED化改修事業 550万円

特別会計予算執行状況（繰越事業なし）

特別会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	38億5,419万円	17億2,074万円	44.6%	16億2,897万円	42.3%
介護保険特別会計	35億1,167万円	16億4,199万円	46.8%	14億1,828万円	40.4%
後期高齢者医療特別会計	7億1,496万円	2億6,675万円	37.3%	3億1,003万円	43.4%
工業団地事業特別会計	1,116万円	472万円	42.3%	423万円	37.9%

市債と一時借入金の現在高

会計名	市債現在高
一般会計	143億 439万円
工業団地事業特別会計	4,554万円
合計	143億4,993万円

*一時借入金：借入実績なし

企業会計予算執行状況（繰越事業なし）

区分	収入予算額	収入済額	執行率	支出予算額	支出済額	執行率	企業債残高
ガス事業	15億8,787万円	5億7,199万円	36.0%	20億1,380万円	5億9,326万円	29.5%	8億6,029万円
水道事業	9億6,159万円	3億7,936万円	39.5%	12億 436万円	2億6,827万円	22.3%	25億3,488万円
工業用水道事業	2億7,682万円	1億3,837万円	50.0%	3億6,527万円	9,321万円	25.5%	8億6,352万円
下水道事業	21億9,757万円	8億9,530万円	40.7%	28億9,426万円	8億2,821万円	28.6%	159億4,360万円
合計	50億2,385万円	19億8,502万円	39.5%	64億7,769万円	17億8,295万円	27.5%	202億 229万円

用語解説

〔歳入〕

□ 地方交付税

地方公共団体が一定水準のサービスを提供するために国から交付されるお金で、使い道を地方公共団体が独自に決められるもの。

□ 国庫支出金・県支出金

国や県から交付されるお金で、使い道が決められているもの。

□ 市債

事業を行うために必要なお金を借り入れるもの。

□ 繰入金

事業を行うために必要なお金を、基金などから繰り入れて一般会計の財源とするもの。

□ 繰越金

前年度の決算で出た黒字や、前年度の決算においてあらかじめ使い道が決まっているお金。

□ 地方消費税交付金

みなさんが支払った消費税のうち、一定の基準で地方公共団体に交付されるお金。

□ 分担金及び負担金

特定の事業に使用する経費を受益者から徴収するもの。

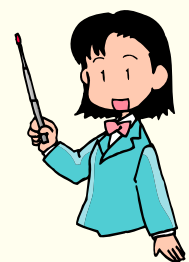
□ 使用料及び手数料

特定のサービスに係る経費を受益者から徴収するもの。

〔歳出〕

□ 公債費

市債の元金の返済や利子の支払い。



1月

- 9日 ▽消防出初式
- 26日 ▽慈眼寺で文化財防災訓練
- 27日 ▽豪雪災害対策本部設置

2月

- 7日 ▽福島県猪苗代町で開催された全国中学校スキー大会に3人が出場(〜10日)
- 13日 ▽第57回市民スキー大会
- 26日 ▽おぢやイメーシキャラクター「よし太くん」誕生①

▽第35回おぢや風船一揆(〜27日)

3月

- 6日 ▽第20回小千谷ジャンプ大会
- 10日 ▽東小千谷地区冬季スポーツフェスティバル
- 10日 ▽市制施行記念日 9人の方々を表彰
- 11日 ▽東日本大震災発生
- 12日 ▽長野県北部地震発生
- 13日 ▽東北地方太平洋沖地震被災者支援本部設置
- 17日 ▽福島県南相馬市などから188人を民泊で受け入れる

4月

- 1日 ▽ゴミ処理の有料化スタート
- 5日 ▽三洋半導体製造(株)信濃寮を避難所として開設
- 10日 ▽新潟県議会議員一般選挙で宮崎悦男さんが当選
- 14日 ▽秋篠宮ご夫妻が東日本大震災の避難所となった総合体育館を訪問②

おぢや2011 この一年のぞきがい

今年も残すところわずかとなりました。今年には豪雪に始まり、地震、豪雨など自然災害が相次いだ年でした。また中越大震災から7年が経過し、震災の経験と教訓を伝承するおぢや震災ミュージアム「そなえ館」がオープンしました。
みなさんはどのような一年だったでしょうか。小千谷市のこの一年を振り返ります。

①



②



⑥



⑦



8月

- 4日 ▽非核平和推進事業で中学生代表5人を広島市に研修派遣(〜6日)
- 17日 ▽京都府で行われた全日本小学生ソフトテニス大会選手権大会に2人が出場

▽奈良県で開催された全国中学校総合体育大会に、陸上競技1人、ソフトテニス1団体出場(〜22日)

▽おぢやまつり(〜21日) ⑥

- 20日 ▽第27回利雪・遊雪・克雪フェア
- 22日 ▽三洋半導体製造(株)信濃寮避難所を閉鎖
- 27日 ▽東京「高円寺阿波おどり」に公募の市民が小千谷連として参加

▽第29回小千谷ジュニア親善陸上競技大会

▽越後製菓(株)鴻巣寮避難所を閉鎖

9月

- 9日 ▽片貝まつり花火大会(〜10日)
- 11日 ▽第14回全国闘牛サミットinおぢや大会⑦
- 15日 ▽第16回新潟県女子クロスカントリーリレー大会・第11回新潟県ジュニアクロスカントリー大会

▽田中優子さんを講師に文化講演会「未来のための江戸学」

▽明るい東小千谷の集い

▽トルコ・アマスィア県知事が市内視察

10月

- 3日 ▽JR東日本と防災協定締結
- 17日 ▽小千谷駅舎内に障がい者の相談支援センター

- 18日 ▽越後製菓(株)鴻巣寮を避難所として開設
- 24日 ▽小千谷市議会議員の一般選挙が行われ16人の市議会議員が決まる
- 28日 ▽町内会長(行政事務嘱託員)会議
- 29日 ▽第24回信濃川河岸段丘ウォーク

5月

- 3日 ▽成人式
- 8日 ▽7年ぶりに船岡公園まつりが開催③
- 9日 ▽市民と市長の懇談会が東山地区からスタート(全8会場で開催)

- 11日 ▽市議会議長に久保田久栄さん、副議長に柳田宏光さんが就任
- 15日 ▽福島県南相馬市で自治体スクラム支援会議開催④

- 28日 ▽第56回市制施行駅伝競走大会
- ▽南中学校30周年記念式典

6月

- 1日 ▽FM新潟小千谷サテライト開設「こいこいおぢやプログラム」スタート
- ▽国指定文化財「魚沼神社阿弥陀堂」の差し芽が行われる

- 4日 ▽第57回市民ソフトボール大会
- ▽西脇順三郎を偲ぶ会記念講演会

7月

- 1日 ▽節電の取り組み始まる(〜9月9日)
- 3日 ▽あきやまただし絵本ライブ
- 4日 ▽ちぢみの里入館200万人達成
- 9日 ▽小千谷縮製作体験講座が始まる(6回開催)
- 21日 ▽非核平和講演会
- 29日 ▽平成23年7月新潟・福島豪雨発生、豪雨災害対策本部設置⑤



3



4



5



8



9



10

- 7日 ▽前橋明さんを講師に健康福祉まつり講演会「今日から始めよう 子どもの生活リズム向上作戦」
- 8日 ▽ガス水道フェア
- ▽環境フェア2011
- ▽俳優の藤本隆宏さんを招き、NHK公開セミナー スペシャルドラマ「坂の上の雲」

- 9日 ▽おぢやクラインガルテンふれあいの里5周年記念祭⑧

- 10日 ▽第30回おぢや健康福祉まつり
- 10日 ▽第34回小千谷トリム・ウォーキング大会
- 23日 ▽新潟県中越地震7周年「10・23のつどい」⑨

- ▽おぢや10・23のつどい
- ▽おぢや震災ミュージアム「そなえ館」オープン⑩

- 29日 ▽第51回新潟県錦鯉品評会(〜30日)
- 30日 ▽第52回市民芸能まつり

11月

- 1日 ▽第31回小千谷市展・菊花展(〜3日)
- 2日 ▽第31回片貝総合文化展(〜3日)
- 5日 ▽フジテレビアナウンサー笠井信輔さんを講師に男女共同参画講演会「人を見るといこと」

- 6日 ▽第51回小千谷・川口駅伝競走大会
- 11日 ▽秋の火災予防運動「消防フェスティバル」
- 13日 ▽五嶋龍ヴァイオリン・リサイタル
- 19日 ▽第30回市民音楽祭(〜20日)
- ▽市民文芸のつどい

12月

- 1日 ▽FMながおかで「小千谷市からのお知らせ」がスタート
- ▽除雪隊結成式

秋の叙勲

瑞宝双光章

大川 博さん（元町）



大川博さんは、永年にわたり公立学校の教育に貢献された功績が認められ、瑞宝双光章を受章されました。

大川さんは、昭和37年に新潟大学教育学部を卒業後、同年、当時の刈羽郡小国町立浜海中学校教諭となり、平成12年小千谷市立小千谷中学校校長を最後に定年退職されました。教員生活38年間のうち、母校である小千谷小学校の教諭・教頭と小千谷中学校教諭・校長として通算16年、定年退職後の小千谷市立教育センター・青少年育成センターの所長4年間を含めると、20年もの間、地元小千谷市の教育に携わってこられました。

現在、元町町内会長を務められ11年目となりましたが、「今回の受章の栄誉を心に刻み、地域に貢献していきたいという精進していきたい」とおっしゃっています。

瑞宝単光章

仲 淳 さん（元町）



仲淳さんは、永年にわたり消防団員として消防業務に貢献された功績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。

仲さんは、昭和32年8月に消防団員となり、班長、部長、副分団長、分団長、そして平成5年4月から平成7年3月までの2年間消防団副団長として、団長を補佐し災害の指揮にあたられました。この間、昭和63年8月に新潟県知事から精勤章、平成3年3月には消防庁長官から永年勤続功労章を授与されました。仲さんは当時を振り返り、「元町は火災より水防関連の出動が多く、多い年には3・4回徹夜で河川の警戒にあたった。その時、いろんな炊き出しを食べたことが思い出される」とおっしゃっていました。

織物会社を経営され、平成21年10月に日本伝統工芸士会から功労者表彰を授与された伝統工芸士でもあります。

瑞宝単光章

細貝 勇治さん（上ノ山5）



細貝勇治さんは、昭和39年11月に衛生センターの臨時工務員として勤務、翌年4月に市工務員として採用され、平成17年3月に定年退職されるまで衛生センター清流園、ガス水道局に勤務されました。この間、40年5か月にわたり廃棄物処理施設およびガス水道局で同一職種に従事され、主任工務員として現場の指導にあたるなどの功績により、瑞宝単光章を受章されました。

長い勤務の中で、細貝さんが一番思い出に残っているのは、定年退職まであと半年となった平成16年10月に発生した中越大地震の災害復旧業務だそうです。細貝さんは、「私たちの仕事は、怒られることはあっても、褒められることはない。しかし、24時間体制で市民の安心・安全を守っているという自負を持って仕事をしてきた」とおっしゃっていました。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

本田 晃一さん（桜町）



本田晃一さんは、昭和35年4月に市消防士に採用され、平成13年3月に定年退職されるまでの41年間、消防行政に貢献されたことが認められ瑞宝双光章を受章されました。この間、平成2年に新潟県知事から精勤章、平成6年には消防庁長官から永年勤続功労章を授与されました。

本田さんは、「同じ条件の災害は一件もなく、現場では、その都度瞬時に適切な判断を下さなくてはならない。これは経験や身体で覚えるしかない」と災害現場の厳しさを話してくださいました。また、今も心に残っているのは救出活動中に消防職員が殉職した昭和56年8月の台風15号による救助活動で、本田さんは、この惨事を重く受け止め、小千谷市地域消防本部安全管理規則の整備に着手、職員の災害時などの安全管理の向上に努められました。



私の母方の祖父は、まだ二十歳前で山陰線の鉄道も無い時代に、鳥取県のある小さな村から、丁稚奉公ていぢほうこうをするために大阪に出て来ました。真面目に奉公して後に独立し、事業を興して成功しました。

この祖父は儉約家そのものの人でした。今は亡き私の母も、子どものころ、漬物に醤油をかけたら、「塩からいものになぜまた醤油をかけるか」と言つて、叱られたことがあつたそうです。祖父が商売をする時に使うメモ用紙は、新聞の折込広告などを短冊に切つて綴じ、その裏を使つているのを、私も見ていました。そんな影響か、今、私自身も、裏の使える紙を見ると、つい捨てる気にはなれず取つておき、ファックスやプリンター用紙として使うようにしています。貯まる一方です。商品の包装紙や包装紐も丁寧に、後で使うために取つておきたいなります。

今年度から、小千谷市もごみ処理の有料化を始めましたが、市民のみなさんご協力により、9月までの集計で家庭から出るごみが昨年の同じ期間に比べて20%ほど減っています。一方、古紙の回収量は8・7%

も増えています。

ごみの減量化に努めなければならぬ理由は、単にごみ処理費用が少なくて済むと言うだけではありません。ごみその物や焼却後の灰は、最終的に埋め立てされますが、どこに埋めても良いと言う訳ではありませんので、今、当市にある最終埋立場の寿命をいかに延ばすかがもっと重要な問題です。続けて市民のみなさんご協力をお願いしなければなりません。

(谷井 靖夫)



●燃やすごみではなく、古紙として回収されることで、ごみと焼却灰の減量につながっています。引き続き、ご協力をお願いします。

作ってみてね！この料理



ライスサラダ

<作り方>

- きゅうり、セロリ、玉ねぎ、ハム、チーズは、すべて1cm角に切る。
- ボウルに①とごはん、材料Aを入れ、よく混ぜ合わせる。
- 器にサニーレタスを敷いて②を盛り、ゆで卵とパセリを散らす。

📌今月のワンポイント

玉ねぎの辛味が気になるときは、1cm角に切ったあと、サッと茹でてから混ぜ合わせるといいでしょう。

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー423kcal▷たんぱく質12.7g▷脂質22.0g▷塩分1.9g



<材料> (4人分)

きゅうりの浅漬け	100g	
セロリの浅漬け	50g	
玉ねぎ	60g	
ハム	60g	
プロセスチーズ	60g	
温かいごはん	400g	
ゆで卵 (みじん切り)	2個	
パセリ (みじん切り)	大さじ2	
サニーレタス	2枚	
A {	マヨネーズ	大さじ6
	酢	大さじ2
	こしょう	少々

■献立・調理 / 小千谷市食生活改善推進委員

南中学校 全国大会へ

11月2日(水)に長岡市で「第21回新潟県中学校駅伝競走大会」が行われ、男子総合で南中学校が5年ぶりに優勝し、全国大会への出場権を勝ち取りました。

主将の関口琢磨さんは、「全国大会では、新潟県勢として最高順位の8位を目指して頑張ります」と意気込みを語ってくれました。
同チームは、12月18日(日)に山口県で開催される全国大会へ出場します。



▷(前列右から) 関口琢磨さん、鈴木瞭太さん、阿部好貴さん、羽鳥諒さん、富澤樹人さん(後列右から) 西川俊平コーチ、五位野皓平さん、大淵友己さん、羽鳥幸平さん、瀧澤悠太さん、山本仁士監督

おぢやこいこい100円笑店街

11月12日(土)、「第2回おぢやこいこい100円笑店街」が開催されました。

当日は東大通、中央通、本町、平成、サンプラ通の各商店街の104の参加店がそれぞれ工夫をこらした100円の商品やサービスを提供しました。このイベントのために用意された商品が多く、数量限定品などは早々と品切れとなっていました。

また、地元の商店以外にも、高校生が一日店長を務めるお店や、福島県南相馬市の商品を扱うお店なども出店され、おおぜいのお客さんでにぎわっていました。



「火の用心」消防フェスティバル

11月11日(金)、市内平沢のスーパーの店内で消防フェスティバルが行われました。

あいにくの天候のため、消防車両の展示は中止となりましたが、店内ではつくし幼稚園、東保育園、片貝保育園の園児たちによる防火パレードや遊戯の披露が行われたほか、婦人防火クラブと消防団員がポケットティッシュを配り、来場者に防火を呼びかけました。

11月17日(木)・18日(金)には、市内の高齢者宅を消防署員らが巡回し、2日間で51軒の住宅用火災警報器や消火器の点検などを行いました。また、これから使うことの多いストーブの点検や使用方法などの確認も行い、防火を呼びかけました。



冬期講座生募集中!

NSG 35th
おかげさまで35周年
Thanks for studying!

NSG教育研究会



小千谷校 小千谷市城内 2-7-3
0258 (82) 1131

NSG教育研究会

検索

家をつくりつづけて56年
今後ともよろしくお申し込み致します

MK (株)丸山工務店

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

小千谷スローフード体験と 震災復興交流会

11月13日(日)、富山県南砺市連合婦人部のみなさんが真人町を訪れ、小千谷スローフード体験と震災復興交流会を行いました。

まず、真人住民センターで「ちまき」作り体験を行い、その後、真人地内にある「体験と交流の古民家 田舎っぺ」で地元の食材を使った田舎料理の昼食を食べ、交流会を行いました。交流会では、真人活性化委員会のメンバーが中越大震災からの復興の様子などをスライドを使って説明し、みなさん真剣に耳を傾けていました。



市民音楽祭
11月19日(土)・20日(日) 市民会館大ホールで「第30回市民音楽祭」が行われました。
市内を拠点に活動しているコーラスやジャズ、フォーク、ロックグループなど24団体が2日に分かれて出演し、訪れた観客に日ごろの練習の成果を発表しました。



片貝町町民駅伝大会

11月13日(日)、片貝地区で「第32回片貝町町民駅伝大会」が開催されました。

小学生低学年から還暦を越えた同級生チームまで、幅広い年代の49チームが参加しました。

当日は雨が降りしきる中、12kmのコースを1チーム5人でタスキをつなぎました。この駅伝大会は、地域主体のイベントであり、参加者数も多く、片貝町民の団結力を感じることのできる大会でした。



高校生が「縮・紬の着くらべ体験」

11月20日(日)、「匠之座」で小千谷織物同業協同組合による「縮・紬の着くらべ体験」が行われました。

この体験は、「ふるさとの織物を肌で感じてほしい」との思いから女子高校生を対象に開催されたもので、当日は、市内の高校に通う3年生7人が参加しました。

縮、紬の順に着付けをしてもらい、その重さの違いに驚きながらも、友達と一緒に写真を撮ったり、お互いに写真を撮り合ったりと、色も雰囲気も違う着物姿を楽しんでいました。

参加者からは、「全然違って驚いた」「貴重な体験ができて楽しかった」などの声が聞かれました。



広告募集中

市報おぢや・市ホームページでは広告を募集しています。「市報おぢや」の広告掲載料はこの大きさ(縦45.5mm×横82mm)で1枠1回15,000円です。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ/企画政策課秘書広報係 83-3507

全館リニューアルしました



ビジネスホテル
ニュープラザ



小千谷市内1-2-35 (サンプラザ前)
ご予約は TEL (0258) 82-1185
FAX (0258) 83-0156

朝食バイキング
¥525

レストラン 梓(2F)
(AM7:00~9:00)
どなた様もお気軽に
団体様要予約

ビジネスホテル
ニュープラザ



有料広告掲載欄です

「経済センサスー活動調査」にご協力をお願いします

総務省と経済産業省では、平成24年2月1日現在で「経済センサスー活動調査」を実施します。

この調査は、商店や工場、営業所、旅館、学習塾、病院、寺院など全ての事業所が対象となる統計調査です。

経済活動の状態を明らかにするとともに、各種統計調査を効率的で正確なものにするための基礎資料を整備する目的で実施されます。

ご記入いただいた内容について、統計上の目的以外に使用することは固く禁じられておりますので、正確な記入をお願いします。

なお、調査の方法は事業所の規模や地域によって異なりますので詳しくは下表をご覧ください。

調査内容などは、経済センサスホームページ <http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm> からご覧いただけます。

■ 問い合わせ／総務課情報統計係
83・3506



■ 事業所規模・地域別調査方法

	直轄調査	積雪地域	一般地域
対象事業所	<ul style="list-style-type: none"> 支社を有する企業 一定規模以上の製造業単独事業所 純粋持株会社など <p>※対象の事業所は平成23年6月より国から確認票が送られています。</p>	直轄調査以外の川井、東山、岩沢、真人地区の事業所	直轄調査以外で、積雪地域以外の地域の事業所
調査票の配布方法	郵送による配布	調査員による配布	調査員による配布
調査票の配布時期	平成24年1月中旬	平成23年12月下旬	平成24年1月下旬
調査票の提出方法	平成24年2月以降に郵送かインターネットで回答	平成24年2月以降に専用封筒で市へ郵送	平成24年2月以降に調査員が事業所を訪問し回収

家屋を取り壊した方へ

住宅、車庫、物置などの家屋を取り壊した方は、「家屋取壊し届」を提出してください。

この届には、所有者、家屋の面積や取壊日などをご記入ください。なお、滅失登記を行った家屋（登記家屋）については、届出を行う必要はありません。

■ 届出用紙／税務課または片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センターにある「家屋取壊し届」に記入し、税務課へ提出してください。届出用紙は市ホームページ <http://www.city.ojiya.niigata.jp/> からダウンロードできます。

■ 提出期限／12月22日(木)

■ 提出・問い合わせ／
税務課資産税係 ☎
83-3508



平成24年度
市民会館大ホールの利用申込のお知らせ

平成24年度中に、市民会館大ホールで発表会や講演会などを計画している方は、下記の要領で申し込みいただくと早い時期に利用日を確保することができます。

■ 対象期間／平成24年5月1日(火)～平成25年3月31日(日)

■ 申込期限／平成24年1月27日(金)

■ 申込方法／市民会館に置いてある「大ホール利用調整申請書」に必要事項を記入し、市民会館へ提出してください。ファックスでも申し込みできます。申請書は、市ホームページ <http://www.city.ojiya.niigata.jp/> からダウンロードできます。

■ その他／希望日が重複した場合は日程調整をさせていただきます。市の事業も予定されていますので、詳しくはお問い合わせください。

■ 申込・問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内） ☎82-9111 FAX82-9112

小千谷市歯科保健計画（案）へのパブリックコメントを募集します

市民一人ひとりが生涯にわたる歯やお口の健康づくりを実現するために市民・地域・行政・関係機関などが目標を共有し、歯科保健の推進を目指すため、「小千谷市歯科保健計画（案）」を作成しました。この案に関して市民のみならずからのご意見を募集します。

■募集期間／12月12日（月）～26日（月）

■提出方法／住所、氏名（法人その他団体は名称と代表者氏名）、電話番号を明記し、備え付けの用紙、または任意の様式で次のいずれかの方法で提出してください。匿名や電話での意見は受け付けません。

①持参もしくは郵送…〒947-0028 小千谷市内2丁目6番5号 健康センターあて

②ファックス FAX 82・8964

③電子メール kenko@city.ojya.nigata.jp

■計画（案） 閲覧・入手方法／市役所市民ホール、健康センター、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センター、市民会館、楽集館、総合体育館、勤労青少年ホーム、子育て支援センター（わんぱーク）で閲覧できるほか、市ホームページ <http://www.city.ojya.nigata.jp> から閲覧・入手できます。

■計画（案）の内容／市民の歯やお口の健康の保持増進を図るため、①乳幼児期②児童・生徒③妊婦・産婦④成人期⑤高齢期⑥障がいのある方、介護を要する方の6つのライフステージごとに目標や具体策を設定し、各種の取り組みを推進します。

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83・3640

平成23年度 中学生の税に関する作文入選者紹介

11月11日～17日までの「税を考える週間」にちなみ、市内の中学生から税に関する作文を募集しました。

寄せられた191点の応募作品から、各賞が次のとおり決定しましたのでご紹介します。

●小千谷税務署長賞

「この幸せが続くために」 井口 美瑠（小千谷中学校2年）

●小千谷市長賞・最優秀賞

「支えあい」 黒崎 明日香（片貝中学校3年）

●小千谷市長賞・優秀賞

「税金へ、ありがとう」 渡邊 舞（小千谷中学校2年）

また、国税庁の平成23年度「租税教育推進校等表彰制度」で、日ごろの租税教育への取り組みが認められ、小千谷中学校が「国税局長表彰」を受けました。

■問い合わせ／税務課管理収納係 ☎83・3508

うぶごえ教室

出産や育児のための教室です。ご夫婦一緒の参加も大歓迎！妊婦体験ジャケットもあります。

■日時／1月19日（木）午前9時10分～午後0時30分（受付：午前9時～9時10分）

■会場／健康センター

■対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親や父親など

■参加無料

■持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食、おんぶひも

■申込締切／1月16日（月）

■申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

1月 乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
- ▶番号札配布開始時間／午前開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成23年8月生まれ	1月12日（木）	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成23年2月生まれ	1月11日（水）	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成22年6月生まれ	1月26日（木）	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成21年12月生まれ	1月27日（金）	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成20年12月生まれ	1月25日（水）	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。

「NHK海外たすけあい」 義援金にご協力ください

NHKと日本赤十字社では、今年も「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施します。みなさんのご協力をお願いします。

- 受付期限／12月25日(日)
- 受付窓口／▷市役所（社会福祉課・市民生活課）
▷総合体育館▽市民会館
▷サンラックおぢや▷片貝総合センター▷東山、岩沢、真人、川井各住民センター▷勤労青少年ホーム▷わんパーク
- ※受領証を希望される場合は、直接、社会福祉課で受け付けをお願いします。
- 問い合わせ／社会福祉課子育て支援係 ☎83-3517



犯罪被害者支援と 相談窓口

警察では、被害に遭われた方やそのご家族などに対して、病院などへの付き添いや情報提供、各種専門機関などの紹介や困りごとの相談などを行っています。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

また、専門家でなくても、被害に遭われた方のためにできることがあります。

興味本位に事件の噂話をしない、普段通りに挨拶するなど、被害者の側に寄り添って行動することが大切です。被害者支援の輪を広げていきましょう。

- 相談窓口／
- ▷警察本部「けいさつ相談室」 ☎025-283-9110
- ▷警察本部「女性被害110番」 ☎025-281-7890
- ▷小千谷警察署「相談室」 ☎83-0110

屋外拡声器「愛の鐘」から 緊急情報が流れます

船岡山と片貝総合センターにある「愛の鐘」から、国からの緊急情報が放送されます。国からの緊急情報とは、緊急地震速報、弾道ミサイル情報といった対処に時間的余裕のない事態のことです。

■運用開始日／12月24日(土)

■警報が出たら？

- ・テレビやラジオをつけてください。
- ・地震の場合は、周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を確保してください。

- ・指示に従い、屋内への避難、近隣の避難所施設などへの避難をしてください。
- ・避難先、避難方法、戸締まりの確認をしてください。

・来年度は緊急告知FMラジオを全戸・事業所に配置する予定です。その緊急告知FMラジオからもこの緊急情報が流れるようになります。

■問い合わせ／総務課危機管理室 ☎83-3506

小千谷学生寮入寮生募集

（財）小千谷奨学会では、平成24年度に小千谷学生寮へ入寮を希望する方を募集します。

本学生寮は、平成22年に全面的に改装しています。



■募集人員／10人程度

■所在地／東京都杉並区井草4丁目16番23号（西武新宿線井荻駅下車徒歩10分）

☎03・3395・5905

■寮費／月額6万5500円（日曜日を除いて2食付き。光熱水費含む。1人1室、トイレ・シャワー室・浴室共用）

■敷金／6万5500円（退寮時返還）

■申込期限／平成24年3月9日(金)

■提出書類／入寮願書など指定の用紙は学校教育課、小千谷高校、小千谷西高校にあります。

■申込・問い合わせ／（財）小千谷奨学会事務局（学校教育課学事係内） ☎83-3519

ボディメイキング教室夜の部Ⅲ期

ボディメイキング教室・ボクササイズ教室の参加者を募集します。

■期日／1月11日～3月14日（毎週水曜日、計10回）

■会場／総合体育館軽運動場

■対象／市内に在住・在勤の方（学生は除く）

■講師／スィミングアカデミー小千谷インストラクター

■申込方法／12月16日(金)～平成24年1月5日(木)の間に参加料を添えて総合体育館へ申し込んでください。※12月29日(木)～平成24年1月3日(火)は、年末年始のため受け付けできません。

■その他／

▽電話での申し込みはできません。

▽申し込みはひとり2人分までです。

▽重複しての申し込みはできません。

▽定員になり次第締め切ります。

■参加料／3000円

■定員／45人

■参加料／3000円

■申込・問い合わせ／生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（総合体育館内） ☎83・0077

○ボディメイキング教室

■時間／午後6時30分～7時30分

■内容／身体機能、柔軟性やバランスを高め、じっくり筋肉に効くエクササイズ

■定員／40人

■参加料／3000円

■定員／40人

■参加料／3000円

○ボクササイズ教室

■時間／午後7時45分～8時45分

■内容／全身を使った、心肺機能を高める有酸素運動（キック、パンチなど）

■定員／45人

■参加料／3000円

■定員／45人

■参加料／3000円

年末年始の業務案内

■まちのうごき（11月30日現在）

人口と世帯数 ※（ ）内は前月比			気象データ				消防本部出動状況			交通事故発生状況		
			23年11月	過去10年の平均	23年11月まで	22年11月まで	23年11月まで	22年11月まで				
男	19,227人(-32)	出生 23人	平均気温	9.9℃	9.1℃	火災	15件	18件	件数	132件	126件	
女	19,658人(-14)	死亡 53人	最高気温	24.0℃	22.0℃	救急	1,376件	1,265件	死者	1人	5人	
合計	38,885人(-46)	転入 58人	最低気温	0.0℃	0.3℃				傷者	165人	158人	
世帯数	12,734世帯(-6)	転出 74人	降水量月計	295.0mm	265.0mm	◀気象データは、小千谷市消防本部速報値（観測地：元中子）						

年末年始の業務案内

市役所・各施設の年末年始の業務は下表のとおりです。ご理解とご協力をお願いします。□…休業

施設名	日にち		12月				1月			
	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(祝)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	
市役所 ☎83-3511					休業					
市民生活課窓口 ☎83-3509 片貝総合センター ☎84-2026			※1		休業					
東山住民センター ☎59-2003 岩沢住民センター ☎86-2002 真人住民センター ☎86-3002 川井住民センター ☎89-3155					休業					
住民票交付センター（図書館内） ☎82-2724					休業					
わんパーク ☎81-7564		※2			休業					
市民会館 ☎82-9111					休業					
図書館 ☎82-2724			※3		休業					
総合体育館 ☎83-0077					休業					
サンプラザ ☎83-4800					休業					
物産売店（サンプラザ内）					休業		※4			
錦鯉の里 ☎83-2233					休業		※5			
楽集館 ☎82-8282		休館日			休業				休館日	
そなえ館 ☎89-7480		休館日			休業				休館日	
湯どころちぢみの里 ☎81-1717					休業					

※1 午前8時30分～正午まで、住民票(広域交付を除く)、戸籍・印鑑証明書の発行業務のみを行います。

※2 遊具の点検を行うため、午後3時に閉館します。

※3 年末年始の休館中、返却ポストは利用できません。

※4 1月2日(月)・3日(火)については、午前10時～午後4時の営業となります。

※5 1月2日(月)・3日(火)については、午前10時～午後4時の営業となります。



年末年始ごみ収集

12月31日(土)～1月3日(火)、ごみの収集は行いません。12月30日(金)までと、1月4日(水)からは平常どおり収集します。

処理場へ直接ごみを運ぶ時の受け入れも同じです。受入時間は午前8時30分～午後4時です。

■問い合わせ／市民生活課衛生施設係 ☎83-3509

図書館特別貸し出し

年末年始休館のため、特別貸し出しを行います。ぜひご利用ください。

■期間／12月15日(木)～28日(水)

■貸出期間／3週間

■貸出冊数／▷図書：冊数制限なし▷新着図書・雑誌：5冊以内▷ビデオ・DVD・紙芝居：2巻以内

■問い合わせ／図書館 ☎82-2724



小千谷を描く No. 423 吉谷の藤田沢 にて

吉谷の郡殿の池への道筋にある藤田沢の家々は、今にも雪になりそうな濡れ雑巾のような空の下で、静かなたたずまいを見せていました。

これからは雪の日々ですが、私も子どものころは雪の中で転げまわって遊んでいました。若いときは、雪山賛歌のノリでスキーに夢中でした。

それからウン十年「足よ腰よ、われらが痛み」と歌いながらスノーダンプに励みます。

頑張らんくっちゃんの！

(絵と文は西脇正久さん)

編集室だより

●今年も残すところあとわずかとなりました。雪も降り、雪との闘いが始まるようになっていきます…。周りの山々にはすっかり雪が積もり、真っ白な姿になりました。晴れ間を狙って写真を撮りに出掛

千谷の一年を振り返りま

けようと思うのですが、あつという間に曇り空になってしまい、空に遊ばれている気がしてなりません。次こそは…。

●暦は師走。一年があつという間です。今号で小千谷の一年を振り返りま

しませんが、今年は災害の多い一年でした。来年は大きな災害のない年になってほしいものです。今年取材にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。困

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあると担当はうれしいのですが…

問題

今冬、みなさんをお願いする「冬の節電」。国が目標とする節電率の目安はマイナス何%でしょう。

①0.34% ②3.4% ③34%
(ヒントは5ページ)

■応募先／〒947-8501小千谷市役所企画政策課秘書広報係

■締切／

12月22日(木) (当日消印有効)

11月号の答えは③「3年後」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。

権田けい子さん 堀澤和子さん
丸田スイ子さん

クリスマスフェスタin平沢

クリスマスフェスタを開催します。イベントに合わせて街路樹のイルミネーションも点灯します。

■問い合わせ／クリスマスフェスタin平沢実行委員会(金谷) ☎080-6523-4144

○クリスマスイベント

■日時／12月23日(祝)正午～

※天候により中止する場合があります。

■会場／イオン小千谷店東側駐車場内

■内容／模擬店、ステージ(よさこい、ダンス、吹奏楽の演奏など)、子供向けのゲーム、クリスマスツリーの点灯ほか※内容の詳細は未定です。

○イルミネーション点灯

■期間／12月中旬～平成24年1月初旬

■点灯場所／水仙橋～イオン小千谷店までの歩道